

J-クレジット購入のメリット

環境貢献企業としてのPR

- クレジット購入代金が山形県の環境保全事業に活用されることで、社会貢献につながります。
- 県ホームページや報道機関を通じたPRが期待できます。
- 自社のホームページ等でクレジット購入実績を公表することで、環境意識の高い企業であることをPRできます。



クレジット売買契約締結式の様子（令和元年度）

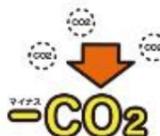
報告制度での活用

- 様々な報告制度において、クレジットをCO₂削減量や再エネ調達量として報告することができ、企業評価の向上につながります。

クレジット種別	温対法の報告	CDP DISCLOSURE INSIGHT ACTION CDP質問書	SCIENCE BASED TARGETS DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION SBT	RE 100 RE100	ASSET事業 SHIFT事業
再エネ電力	○	○	○	○	○
再エネ熱	○	○	○	×	○

製品・サービスの差別化

- 企業活動や商品製造において排出されるCO₂を埋め合わせ（オフセット）することで、商品・サービスの差別化を図ることができます。



カーボン・オフセットの例

イベント開催

お祭り・コンサート・スポーツ大会・展示会などのイベント開催に際して発生するCO₂排出量をオフセット

会場で使用する電気等	参加者の移動
廃棄物の処理	会場の設営

オフセット

会議開催
100人規模
参加者の移動
会場電気ガス利用
⇒410kg-CO₂

コンサート等
2,000人規模
参加者の移動
会場電力、資材運搬
⇒1,749kg-CO₂

自己活動

環境活動レポートの印刷や社用車の使用など企業活動に際して発生するCO₂排出量をオフセット

印刷物の発行	会社の電気等
社用車の使用	廃棄物の処理

オフセット

パンフレット印刷
A4版両面
10,000部作成
⇒510kg-CO₂

営業車使用
営業距離20km
月20日使用
燃費10km/l
⇒93kg-CO₂

商品・サービス

商品の製造やサービス提供に際して発生するCO₂排出量をオフセットすることで、商品・サービスに付加価値を付与

原材料の調達・輸送	商品の輸送
商品の製造	顧客のサービス利用

オフセット

給食用食器製造
リサイクル強化磁器
(直径18cm)
⇒2.0kg-CO₂

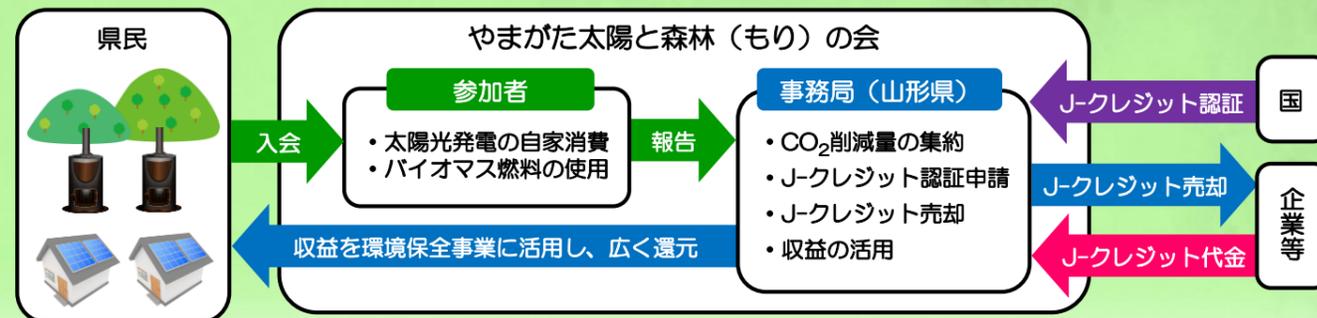
スマートフォン
原材料調達、生産、流通、使用・維持管理、廃棄・リサイクル
(想定使用期間2年)
⇒10kg-CO₂

※例に示したオフセット数量はあくまで参考値ですので、実際の取組みに沿った算定が必要となります。

令和5年度購入者募集中!! 山形県 J-クレジット



山形県内の家庭などで創られた再エネ由来の「J-クレジット」をご購入いただける企業様を募集しています。販売による収益は県内の環境保全事業に活用されますので、ぜひ購入をご検討ください。



J-クレジットの購入方法

①販売数量 **再エネ電力 4,390 t-CO₂ (太陽光発電)**
再エネ熱 294 t-CO₂ (木質バイオマス) 合計 4,684 t-CO₂

②募集期間 **令和5年12月1日(金)～令和6年1月12日(金)**

③申込方法 ホームページから購入申込書をダウンロードし、購入希望単価及び購入希望数量を記載のうえ、下記の申込み先までご提出ください（期間内必着）
※ 50 t-CO₂以上、1 t-CO₂単位でお申込み可能です
※ **原則500 t-CO₂を上限に販売します**（例外については販売要領をご覧ください）

④購入者の決定方法
最低販売単価（非公表）以上の申込者の中から、
（1）購入希望単価が高い順
（2）同額の場合は購入希望数量が多い順
に購入者を決定します

<参考：過去の売却実績>

	売却量	売却額(税込)	平均単価(税込)
平成30年度	1,509t-CO ₂	3,390,577円	2,246円/t-CO ₂
令和元年度	2,145t-CO ₂	5,005,550円	2,334円/t-CO ₂
令和2年度	2,458t-CO ₂	6,170,351円	2,510円/t-CO ₂
令和3年度	2,310t-CO ₂	6,911,080円	2,991円/t-CO ₂
令和4年度	2,040t-CO ₂	6,407,170円	3,140円/t-CO ₂

J-クレジットの活用方法はこちら

購入お申込み・お問合せ先

山形県環境エネルギー部環境企画課 カーボンニュートラル・GX戦略室
〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8番1号

TEL : 023-630-2335 FAX : 023-630-2133 E-mail : ykanki@pref.yamagata.jp

J-クレジット購入者募集ホームページ

https://www.pref.yamagata.jp/050015/kurashi/kankyo/ondanka/credit_hanbai.html

やまがた太陽と森林の会

検索

J-クレジット販売収益を活用した 環境保全事業のご紹介

若者向け環境SDGsワークショップの開催

「環境・経済・社会」の相互の関わりを踏まえた環境問題に対する理解を促進するとともに、環境問題の「自分ごと化」を目的として、山形県内の高校や大学などに講師を派遣して、SDGs、地球温暖化、気候変動適応をテーマとしたワークショップを開催しています。(R2~R5年度)



これまでの開催先

- 九里学園高校
- 鶴岡中央高校
- 高島高校
- 山形東高校
- 米沢東高校
- 山形工業高校
- 山形Vカレッジ
- 荘内看護専門学校
- 庄内農業高校
- 米沢興譲館高校
- 米沢工業高校
- 置賜農業高校
- 寒河江高校
- 山形大学農学部
- 長井高校
- 東海大学山形高校
- 上山明新館高校
- 農林大学校
- 遊佐高校
- 新庄北高校
- 東桜学館高校
- 小国高校
- 酒田南高校
- 荒砥高校
- 山形北高校
- 米沢中央高校
- 長井工業高校
- 新庄南高校
- 天童高校
- 酒田西高校
- 鶴岡北高校
- 村山産業高校

学習内容

- ・再生可能エネルギーとSDGs
 - ・プラスチックのリサイクル
 - ・SDGsに関する基礎講話
 - ・クリーンエネルギーやプラスチックのリサイクルに関する実験
 - ・山形の「イキモノ - ヒト - 環境」を学べるオリジナルカードゲーム
- など

学生環境ボランティア やまカボ・サポーター

環境に関する普及啓発活動等に取り組む「山形県学生環境ボランティア」(大学生等)を募集し、出前講座やイベント出展等の普及啓発活動に派遣することを通じて、学生自らが普及啓発活動や環境に関する情報を発信する場を創出しています。



小学生向け教材

若年層への普及啓発のため、こども向けのガイドブック(副教材)及びアニメーション動画(ガイドブックと連動)を作成しています。環境に関する学習の機会が増える小学生4~6年生の使用を想定し、県内全ての小学校や義務教育学校、特別支援学校の計241校に配布を行いました。



カーボンニュートラルチャレンジ応援補助金

高校生以上により構成される団体が実施する、カーボンニュートラル実現につながる活動への補助を実施しています。

年度	団体名(学校名)	主な取組内容
令和5年度	「微生物発電と細菌叢の関係」班(山形東高校)	微生物発電と細菌叢の関係
	「電力削減させる床用ワックスの開発」班(山形東高校)	電力削減させる床用ワックスの開発
	「微生物発電」班(山形東高校)	微生物発電
	カーボンニュートラルについて考える会(村山産業高校)	カーボンニュートラルについての調査・啓発活動
	クリーンプロジェクト班(村山産業高校)	再生可能エネルギーの研究
	村山産業高校電子情報技術部(村山産業高校)	太陽光パネルの研究
	光陵省エネ電工チーム2nd(酒田光陵高校)	飛島のカーボンニュートラルとSDGs
	環境配慮型コンクリート会(米沢興譲館高校)	環境配慮型コンクリートのCO2吸収率向上に向けた研究
	ベニバナ型太陽電池会(米沢興譲館高校)	カルタミン、サフラワイエローを用いたベニバナ型色素増感太陽電池の最適条件の探索
	山形県立山形工業高等学校機械系研究会(山形工業高校)	超小型風車ブレードにおける最適形状の研究
天童高校家庭クラブ(天童高校)	廃棄果樹の活用	

カーボンニュートラル大使啓発動画

カーボンニュートラルの実現に向けた活動に取り組む小・中・高校生を「やまがたカーボンニュートラル大使」に任命しています。大使がリポーターとなり、自分たちや、企業・団体の取組みを紹介する動画を制作し、県ホームページ等で公開しています。

(令和5年度分は令和6年1月下旬にかけて公開予定)



カーボンニュートラル大使の活動風景
(太陽光パネルの製作)

J-クレジットの紹介

県庁ロビーの展示コーナーにおいてJ-クレジットの取組みを紹介している他、県ホームページでもクレジットの購入企業や収益活用事業などを掲載しています。



県庁ロビーでの展示の様子



「カーボンニュートラルやまがた県民運動」
ロゴマーク